

平成 23 年 9 月 27 日

「あだたら高原学園」の休園について（平成 23 年度）

あだたら高原学園は、本区の中学生の移動教室のため設置された施設であるが、移動教室のない時期については、施設の有効活用を目的に、区民等にも宿泊施設として開放してきた。

しかし、今年 3 月の東日本大震災による福島原子力発電所の放射能漏れが発生したことで、現地の放射線量が本区よりも高く、保護者の不安が払拭されていないことなどから、今年度、あだたら高原学園での移動教室を取り止めることとなった。

一方、学園は、6 月 5 日から避難所として飯舘村の方々に利用されていたが、避難者全員が仮設住宅などの 2 次避難先へ移動したため、8 月 20 日までという当初の予定より早く、7 月末をもって避難所としての役割を終了した。

教育委員会では、当施設について、今後の運営について検討してきたが、本来の目的である中学校の移動教室がなくなったことにより、9 月以降、今年度の当施設は休園することとする。

休園期間中の学園の対応は以下のとおりとする。

（1）受付業務

9 月以降の一般利用者の宿泊等の予約受け付けは行わない。

学園ホームページ等で休園の周知を行う。

（2）施設管理業務

施設の維持管理については、設備点検など最低限の維持管理を行う。